

地域密着型金融の取組み状況

(取組み期間：令和3年4月～令和4年3月)

 新湊信用金庫

【地域密着型金融推進への取組みについて】

- 新湊信用金庫では、これまでも地域に密着した金融活動を経営の基本方針として取り組んでまいりました。引続き、地域活性化に少しでも貢献することを目標に、本取組みを恒久的に推進してまいります。
- 今回、本取組みの基本方針とそれに基づく令和3年度中の具体的な取組み内容、成果を取り纏めましたのでご報告申し上げます。
- 当金庫としては、本取組みを引続き積極的に推進するとともに、地域活性化に少しでも貢献できるよう努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

【令和3年度の取組みと成果】

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

① 創業・新事業への取組み

- 実現可能性の高い創業・新事業に関する案件の発掘と実現化への支援や資金面でのバックアップによる取引先企業の新事業展開などの支援を行います。
- 射水市内で創業される方もしくは新たな事業を開始される方を全面的にバックアップする取組みを強化するとともに、地域における金融機関としての役割を明確化させ、当金庫として積極的に地方創生に関与していきます。
- 地元事業者様と連携し、日本財団「わがまち基金」を活用した創業インキュベーション事業を令和元年8月（令和元年度）より開始。創業者による創意工夫を引き出し、そして地域産業を牽引する新ビジネスの開発に繋がる事業を創出するための支援を積極的に展開していきます。

	具体的な取り組み内容	成 果
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">創業・新事業支援への取り組み</p>	<p>○各店に配置した「創業・新事業支援担当者」による案件の発掘と融資支援</p> <p>○金融機関として、地域における当金庫の役割を明確化させ、地域の活性化等に積極的に関与すべく、地方創生ローンを発売</p> <p>○地元事業者様と連携し、日本財団「わがまち基金」を活用した創業インキュベーション事業を開始</p>	<p>○【創業先への融資】 4件（融資金額 30百万円）</p> <p>※上記とは別に、<u>創業・新事業を引続き支援している先が3先（令和4年3月末現在）</u>あり、今後とも当金庫よりの確な支援を行いながら、創業・新事業者様を全面的にバックアップしていきます。</p> <p>○【地方創生ローン実績】 令和3年度の実績はありませんでした</p> <p>○【入居者数（令和4年3月末現在）】 5事業者（空室2室）</p>

	具体的な取り組み内容	成 果
創業・新事業支援への取り組み	<p>○地元事業者様と連携し、日本財団「わがまち基金」を活用した創業インキュベーション事業を開始</p>	<p>○【施設内でのセミナー・イベント等】</p> <p>入居者セミナー（令和3年4月22日開催） （講演内容）「インキュベーションマネージャーとして携わった事業者の成功・失敗事例」 （講師）一般財団法人地域未来創生機構 代表 中黒 茂司氏</p> <p>入居者セミナー(令和3年6月17日開催) （講演内容）「仕事を愉しむ」 （講師）紅粉 広恵氏</p> <p>入居者セミナー(令和3年8月19日開催) （講演内容）「SNSの活用方法」 （講師）梅本 美紀氏</p> <p>○【ミライズIMIZUホームページ】 http://mirise-imizu.net/</p>

【令和3年度の取組みと成果】

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

② 経営改善支援への取組み

- ビジネスマッチングやシニア人材マッチング交流会等の機会を提供し、販路拡大や売上増進ならびに様々な経営課題解決につながるよう取引先の事業活動を側面から支援します。
- コンサルティング機能を積極的に発揮し、外部専門家や認定支援機関との連携により、中小企業等の経営改善、事業再生の取組みを支援します。
- 中小企業等に対し、補助金や助成金、税制優遇等に関する無料個別相談会を中小企業診断士と連携し定期的を開催します。

	具体的な取組み内容	成 果
経営改善支援への取組み	<p>○ビジネスマッチングや経験値活用型サポート人材交流会等の機会提供による取引先企業の販路拡大や経営課題解決等への支援</p>	<p>○射水市商工会議所と共同で開催した商談会「日本の食研究所との個別商談会」に当金庫お取引先<u>4</u>先が参加し、日本の食研究所からのコメントや調理提案等をいただき、新商品開発に向けた支援を行いました。</p> <p>○富山県内の信用金庫が共同で開催した「特別商談会2021 in富山」に当金庫お取引先<u>2</u>先が参加。又、石川県内の信用金庫が共同で開催した「特別商談会2021 in石川」に当金庫お取引先<u>2</u>先が参加し、販路拡大等に向けた支援を行いました。</p> <p>○富山県呉東地区の信用金庫が共同で開催した「経験値活用型サポート人材交流会（一般社団法人中部産業連盟主催）」に当金庫お取引先<u>1</u>社が参加し、経験値を持つ専門家とのマッチング支援を行いました。</p> <p>○信金中央金庫が出資・設立した「しんきん地域創生ネットワーク株式会社」の「営業代行事業」を当金庫お取引先<u>2</u>先が活用。バイヤーや外部専門機関と連携する機会を提供するとともに、商品・サービスにおける「商品開発」から「販売機会」までの課題解決に向けた支援を行いました。</p>

	具体的な取組み内容	成 果
経営改善支援への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○ビジネスマッチングや経験値活用型サポート人材交流会等の機会提供による取引先企業の販路拡大や経営課題解決等への支援 ○外部機関・外部専門家との連携による中小企業等の経営改善、事業再生の取組みを支援 ○一般社団法人富山県中小企業診断協会と連携した無料経営相談会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○信金中央金庫の優先出資者に対する優待制度企画として実施している「2021年度優待カタログ事業」に当金庫お取引先<u>2社（6商品）</u>が応募。その内の<u>1社（1商品）</u>が優待カタログ掲載に採用され、当金庫お取引先の販路拡大に繋がる支援を行いました。 ○専門のコーディネーターによる経営課題の分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスを受けるため、当金庫お取引先<u>1先</u>が「富山県よろず支援拠点」を活用致しました。 ○創業1～3年未満の事業者様や、今後の事業計画が明確化していない事業者様を対象とした「無料経営相談会（一般社団法人富山県中小企業診断協会連携）」を令和3年11月4日に開催し、当金庫お取引先<u>1先</u>が相談に来庫されました。

	具体的な取組み内容	成 果
事業再生への取組み	<p>○当金庫が、事業再生支援先として選定した事業者様に対し、外部機関（外部専門家含む）との連携を強化するなどし、事業再生（ランクアップ）へ向け全面的にバックアップ</p> <p>○経営改善の取組みを必要とする事業者様に対し、経営改善計画（早期経営改善計画含む）の策定を支援。事業者様の経営改善・生産性向上の取組みを促進</p>	<p>○令和3年度事業再生支援先として当金庫が選定した当金庫お取引先は <u>1</u> <u>2</u>先ありますが、ランクアップした当金庫お取引先はいませんでした。</p> <p>○令和3年度において、富山県中小企業再生支援協議会へ持込みした当金庫お取引先はいませんでした。</p> <p>○令和3年度、経営改善支援センターへ持込み・支援した先は、<u>2</u>先（1先は早期経営改善計画書／外部専門家と連携）ありました。 ※早期経営改善計画書とは、中小企業庁が平成29年5月29日から開始した事業で、資金繰り管理や採算管理等の早期の経営改善を支援する為に策定する計画書です。 【早期経営改善計画書のメリット】 ①自己の経営の見直しによる経営課題の発見や分析が可能 ②資金繰りの把握が容易になる ③事業の将来像について金融機関に知ってもらう 等</p>

【令和3年度の取組みと成果】

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

①担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

担保・保証に必要以上に依存することなく、企業の事業内容や成長可能性等を適切に評価し、融資や助言等を通じて企業の成長支援に努めます。

②企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取組み

企業への円滑な融資対応能力向上を目指して、目利き力等のスキルアップを図るために外部研修派遣、通信講座受講、庫内研修を行い、お取引先企業の支援や経営改善指導を的確に行える人材の育成に努めます。

③貸付条件の変更等の適切な対応

中小企業金融円滑化法は終了いたしました。その後も対応方針は何ら変わりなく、お客様からのお借入に関する相談、お申込みについて真摯な対応に努めております。

	具体的な取組み内容	成 果
担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み	<p>○動産・債権譲渡担保融資や資本金借入金を活用し、新規融資の促進を図ります</p> <p>○財務制限条項活用融資</p>	<p>○動産・債権譲渡担保融資や資本金借入金の活用はありませんでした。</p> <p>※今後とも担保・保証に過度に依存しない融資等の取組みを推進すべく、積極的に動産・債権譲渡担保融資、ABL等を活用する事を検討致します。</p> <p>○財務制限条項活用融資の実績はありませんでした。</p> <p>※今後も大口の資金需要に対応すべく、積極的にシンジケートローンを活用する事を検討致します。</p>

	具体的な取り組み内容	成 果																								
企業の将来性、能力等、人材育成への取組み	<p>○外部研修への派遣</p> <p>○庫内研修の実施</p>	<p>○【外部研修（北陸地区信用金庫協会主催）】</p> <p>2021年度の外部研修は全てWebで開催され、以下の通り研修受講致しました。</p> <table><tbody><tr><td>管理者養成講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>初級管理者講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>事業性評価講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>融資管理・回収マネジメント講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>中堅職員パワーアップ講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>個人融資開拓講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>年金アドバイザー講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>税務相談講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>企業分析講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>テラー講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>渉外担当者基礎講座</td><td>1名</td></tr><tr><td>ロジカル・プレゼンテーション講座</td><td>1名</td></tr></tbody></table> <p>○【庫内研修】</p> <p>支店長や支店長代理（融資担当役席者）、渉外担当者、ならびに積極的にスキルアップ向上に努めている職員を対象に、外部機関等を活用した事業性評価に関連する研修を<u>3回</u>、事業承継（M&A含む）に係る情報交換会を<u>5回</u>実施し、「事業性評価融資」や「本業支援等」の取組み強化を図る為のスキル向上に努めました。</p>	管理者養成講座	1名	初級管理者講座	1名	事業性評価講座	1名	融資管理・回収マネジメント講座	1名	中堅職員パワーアップ講座	1名	個人融資開拓講座	1名	年金アドバイザー講座	1名	税務相談講座	1名	企業分析講座	1名	テラー講座	1名	渉外担当者基礎講座	1名	ロジカル・プレゼンテーション講座	1名
管理者養成講座	1名																									
初級管理者講座	1名																									
事業性評価講座	1名																									
融資管理・回収マネジメント講座	1名																									
中堅職員パワーアップ講座	1名																									
個人融資開拓講座	1名																									
年金アドバイザー講座	1名																									
税務相談講座	1名																									
企業分析講座	1名																									
テラー講座	1名																									
渉外担当者基礎講座	1名																									
ロジカル・プレゼンテーション講座	1名																									

【令和3年度の取組みと成果】

3. 地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献

① 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた取組み

プロジェクトファイナンス案件に対し、地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携するとともに、将来の成長可能性（持続的な成長等）を視野に入れ、事業の育成・支援に積極的に取組みます。

② 地域活性化につながる多様なサービスの提供への取組み

地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取組みを強化致します。

	具体的な取り組み内容	成 果
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた取り組み</p>	<p>○プロジェクトファイナンス案件に対し、地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携するとともに、将来の成長可能性（持続的な成長等）を視野に入れ、事業の育成・支援に積極的に取り組む</p> <p>○地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と連携し、地域の賑わい創出実現に向けた仕組みを構築するとともに、多様なサービスを提供するなどし、地方創生の一助となる取り組みを強化</p>	<p>○平成30年度より取り組みしている「農畜連携による社会課題解決と地域循環型産業育成構想」を具現化すべく、令和3年度も引続き、氷見市の養豚業者様と北海道の帯広畜産大学、ならびに一般財団法人地域未来創生機構や地域循環型産業育成構想に賛同いただいた事業者様と連携し、アニマルウェルフェア（動物・家畜福祉）の考えに沿い、耕作放棄地を活用した放牧による養豚業の定着を推進するための支援を行いました。</p> <p>○令和3年度、左記の内容について成果はありませんでした。</p> <p>※当金庫としては引続き、地公体や商工団体、関係機関、他金融機関等と全面的に連携し、地域全体の活性化が実現するような取り組みに対し、積極的に関与していきます。</p>